

524
555

大正十五年十二月

國有天然林調查方法

農林省山林局



始



國有天然林調查方法

一、目的方針並説明

一・一、目的

本調査ハ國有天然林ニ於ケル種々ノ植物生態學的諸現象ノ現況及各地ニ於ケル天然生林分ノ現在林況ヲ調査シ以テ天然更新ニヨル作業ノ基礎的條件闡明ノ一助トシ且同時ニ我國ノ森林地理學上ノ資料ヲラシメトスルニ在リ

一・二、調査綱領

上記ノ趣意ニ依リ本調査ノ目的ハ之ヲ分ツテ左ノ三項トス

一・二・一、 國有天然林ニ於ケル森林植生 (Forest Vegetation) ヲ分類シ之カ分布狀態 (Distribution of Vegetation) ノ調査

一・二・二、 國有林内ニ於ケル林業上重要樹種ノ天然分布狀態 (Distribution of Species) ノ調査

一・二・三、 國有天然林ノ林況調査



之ナリ

一・三三、 植生ノ分類ニ關スル説明

前項一・二ニ掲記セル事項ノ内項一・二一ニ關スルモノハ本調査ノ大眼目トスル處ニシテ植生ノ意義並
之カ分類ノ標準等ニ就キ概説セバ左ノ如シ植生トハ Vegetation ノ譯語ニシテ植物系統學又ハ分類學
ノ方面ヨリト云ハンヨリモ寧ロ生理學的解剖學的ノ方面ヨリ見タル或ル一區域内ノ植物全部ノ繁リ工
合ヲ意味スルモノナリ從テ森林植生異同ノ標準ハ主トシテ優勢樹種ニ司配セラル、其森林ノ容姿
(Physiognomy) 及從トシテ其内部ニ於ケル諸種生育形錯綜ノ狀態ニ存スルモノニシテ容姿トハ之ヲ
通俗的ニ解釋スレバ外觀的特徴ト云フニ近キ意味ヲ有セサレハ一ノ森林植生ヲ構成スル要素ハ主トシ
テ生態學上ノ生育形 (Growth Form) ニ存シ分類學上ノ種 (Species) ニ存スルモノニアラズ今之等
ノ要素ヲ植生ヲ分類スル標準トシテ其重要ナル順序ニ列擧スレバ左ノ如シ

- 一・三三一、 優喬木 (Dominant Tree)
- 一・三三二、 從喬木 (Subordinate Tree)
- 一・三三三、 灌木 (Under Shrub)
- 一・三四、 地表草類 (Ground Grass)

二

一・三五、 蘚苔地衣 (Moss and Lichen)

一・三六、 纏繞植物 (Lianen)

一・三七、 着生植物 (Epiphyte)

(但シ地衣ノ内樹幹ニ着キタル場合ハ之ヲ着生植物トシテ取扱フコト)

一・四、 計畫ノ大要

一・四一、 區域

一 營林局管内又ハ適當ノ地域ヲ以テ一調査區域トシ一調査區域ノ内部ニ存スル天然林ヲ植生單位群
(Forest Formation) 及植生單位 (Forest Association) ニ分ツ

(植生單位群及植生單位ノ説明ハ後段ニアリ)

一・四二、 外業

外業ヲ掲記スレバ左ノ如シ

一・四二一、 植生單位群及植生單位ノ分類

一・四二二、 植生單位毎ノ生態概況調査

一・四二三、 植生單位代表區ノ生態精密調査

三

一・四二二二一、「コドラート」調査

一・四二二二二、「トランセクト」調査

一・四二二四、植生單位毎ノ林況調査

一・四二三、内業及調製圖表簿

野帖ニ依リ内業ニ於テ取纏又ハ調製サルヘキ圖表又ハ帖簿ヲ項別ニ掲記スレハ左ノ如シ

一・四三二一、植生分布圖及植生調査簿

一・四三二二、樹種分布圖

一・四三二三、樹生單位一ヶ所毎ノ林況調査表

一・四三三二一、優從喬木樹種別本數分配表

一・四三三二二、一樹種毎ノ優從喬木徑級別高階別本數分配表

一・四三三三三、優從喬木樹種別材積表

一・四三四、植生單位一ヶ所毎ノ生態概況調査表

一・四三五、植生單位代表區ノ生態精密調査表

一・四三五二、「コドラート」圖表

一・四三三二二、「トランセクト」ニ依ル植生側面圖及樹冠投影圖

一・四四、各調査區毎ノ調査取纏

前項一・四三ニヨル圖表簿ハ各二通ヲ調製シ一部ハ營林局ニ保存シ一部ヲ本省ニ提出シ本省ニ於テ之等ヲ取纏ム

二、方 法

二・一、森林植生ノ分類及分布ノ調査

二・一・一、植生單位群及植生單位分類

一・二ニ於テ示シタル植生分類ノ標準ニ準據シ類別シタル七種ノ生育形カーツノ森林植生ヲ構成スル状態即チ森林繁茂状態ノ外觀的特徴カ調査實行者ニ與フル肉眼的第一印象ノ相類似セル植生状態ヲ一括シテ一植生單位群 (Forest Formation) トシ其内部ニ立入り仔細ニ觀察シタル後細部ニ於ケル差違ヲ認メテ分類セル一局部的區域ノ植生ヲ一植生單位 (Forest Association) トス而シテ本項ノ調査ハ主トシテ踏査ニ依リテ行フモノトス、踏査ニ依リテ決定セル植生單位及植生單位群ハ之ヲ五萬分ノ一地形圖ニ記入ス

二・一二、 植生單位群及植生單位ノ名稱

植生單位ノ名稱ハ其分布區域ノ地理的的特徴ヲ示ス文字及主要優喬木名(主要優喬木ニシテ適當ノモノ無キトキハ主要從喬木又ハ主要灌木、主要地表草類名等)ヲ連記スルコト

例ハ

例ノ一、 海岸地方くろまつ、あかまつ植生單位群

例ノ二、 火山麓地方あかまつ、しらかば植生單位群

例ノ三、 花崗岩地方みづなら、もみ植生單位群

例ノ四、 石灰岩地方しをじ、さばぐるみ植生單位群

例ノ五、 下北、津輕ひば、ぶな植生單位群

例ノ六、 中央山脈、からまつ、しらべ、あをもりとくまつ、たうひ、こめつが植生單位群

植生單位ノ名稱ハ主要優喬木及從喬木、灌木名(之等ノモノニ適當ノモノ無キトキハ地表草類、蘚苔地衣、纏繞植物、着生植物名等)ヲ連記ス、例ハ海岸地方くろまつ、あかまつ植生單位群ヲ分テ

○くろまつ、とべら、はまひるがほ植生單位

○くろまつ、あかまつ、ねむ、つるぐみ、つたうるし植生單位

○あかまつ、くろまつ、しひ、こまつなぎ植生單位

トスルカ如ク又花崗岩地方もみ、みづなら植生單位群ヲ分テ

○みづなら、もみ、あさだ植生單位

○もみ、みづなら、めぐすりのき植生單位

○みづなら、けやき、うりはだかへで、かにこうもり植生單位

等トスルカ如シ而シテ圖示ニ當リテハ植生單位群ヲ表ハスニ横文字ノ花文字ヲ以テシ、植生單位ヲ表ハスニ小文字ヲ以テシ之ヲ花文字ノ右下ニ添記シ同一ノ植生單位カ諸所ニ現ハル、時ハ一ヶ所毎ニ番號(アラビヤ數字)ヲ付シ之ヲ花文字ノ右肩ニ添記ス、例ハ前例ノ内海岸地方くろまつ、あかまつ植生單位群ヲ表ハスニAヲ以テスレハ其内ノくろまつ、とべら、はまひるがほ植生單位ヲ表ハスニA_aくろまつ、あかまつ、ねむ、つるぐみ、つたうるし植生單位ヲ表ハスニA_bトシあかまつ、くろまつ、しひ、こまつなぎ植生單位ヲ表ハスニA_cトスルカ如シ、又三ヶ所ニくろまつ、とべら、はまひるがほ植生單位カ現出シ居ルモノトスレハ其第一ノモノヲ表ハスニA¹_a第二ノモノヲ表ハスニA²_a第三ノモノヲ表ハスニA³_aトスルカ如シ、本調査ニ依リ調製スル植生分布圖ノ模型的凡例並植生調査簿ノ様式左ノ如シ

植生分布圖ノ模型的形式

1 C _a	1 B _a	1 A _a
1 C _b	1 B _b	1 A _b
1 C _c	1 B _c	1 A _c
2 C _a	2 B _a	2 A _a
2 C _b	2 B _b	2 A _b
2 C _c	2 B _c	2 A _c

(備考) 假定

A 海岸地方 くらまつ、あかまつ植生單位群
 B 花崗岩地方 もみ、みづなら植生單位群
 C 中央山脈 からまつ、しらべ、あをもりとびまつ、たうひ、こめつが植生單位群
 A_a くらまつ、とべら、はまひるがほ植生單位
 A_b くらまつ、あかまつ、ねむ、つるぐみ植生單位
 A_c あかまつ、くらまつ、しひ、こまつなき植生單位
 B_a みづなら、もみ、あさだ植生單位
 B_b もみ、みづなら、めぐすりのき植生單位
 B_c みづなら、けやき、うりはだかへで、かにかうもり植生單位
 C_a からまつ、こめつが、しらべ、さはら植生單位
 C_b からまつ純林植生單位
 C_c あをもりとびまつ、こめつが、なまかまど植生單位

(植生調査簿様式)

積算	備考	主優木	主稀木	主灌木	主草
6.78	此内=生態精密調査風テリ	くらまつ	特ニ堅クシ	とべら	はまひるがほ
4.32	A _a ¹ =比ツテ稍優木密ナリ	くらまつ	"	とべら	"
例	= 率 %				

植生分布圖ノ模型的形式

1 C _a	1 B _a	1 A _a
1 C _b	1 B _b	1 A _b
1 C _c	1 B _c	1 A _c
2 C _a	2 B _a	2 A _a
2 C _b	2 B _b	2 A _b
2	2	2

(備考) 假定

A 海岸地方 くらまつ、あかまつ植生單位群
 B 花崗岩地方 もみ、みづなら植生單位群
 C 中央山脈 からまつ、しらべ、あをもりとくまつ、たうひ、こめつが植生單位群
 A_a くらまつ、とべら、はまひるがほ植生單位
 A_b くらまつ、あかまつ、ねむ、つるぐみ植生單位
 A_c くらまつ、あかまつ、しひ、こまつなき植生單位
 B_a あかまつ、くらまつ、しひ、こまつなき植生單位
 B_b みづなら、もみ、あさだ植生單位
 B_c もみ、みづなら、めぐすりの植生單位
 C_a みづなら、けやき、うりはだかへで、かにかうもり植生單位
 C_b からまつ、こめつが、しらべ、さはら植生單位
 C_c からまつ純林植生單位
 あをもりとくまつ、こめつが、なにかまど植生單位

記號	植生單位名	植生單位群	本植生單位ノ地籍カ名	面積	備考	主幹木	主幹木
A ₁	くらまつ、とべらはまひるがほ	海岸地方くらまつ、あかまつ	本植生單位ノ地籍カ名 屬スル主幹木材名	6.78	此内ニ生體精密調査區アリ	くらまつ	特ニ堅クシ
A ₂	"	"	甲斐甲郡甲村 甲斐乙郡乙村	4.32	A ₁ ニ比シテ稍優密木密ナリ	くらまつ	"
			以下	上例	ニ準ス		

III (東京)

之ナリ

二・一三二、 記載法

植物一種毎ニ之カ生育状態ヲ株數又ハ本數ト其一ケ一ケノ植物ノ現ハレ方ノ二方面ヨリ觀察シ之ヲ

- 二・一三二一、 多數 (abundant) = a
- 二・一三二二、 少數 (frequent) = f
- 二・一三二三、 群生 (local) = l
- 二・一三二四、 斷生 (occasional) = o
- 二・一三二五、 稀 (rare) = r
- 二・一三二六、 甚稀 (very rare) = v.r

トシ地表草類階ニ限り更ニ之ヲ高低ノ二階ニ分チ高階ニ屬スルモノニ限り

- 二・一三二七、 高草 (Dominant) = d

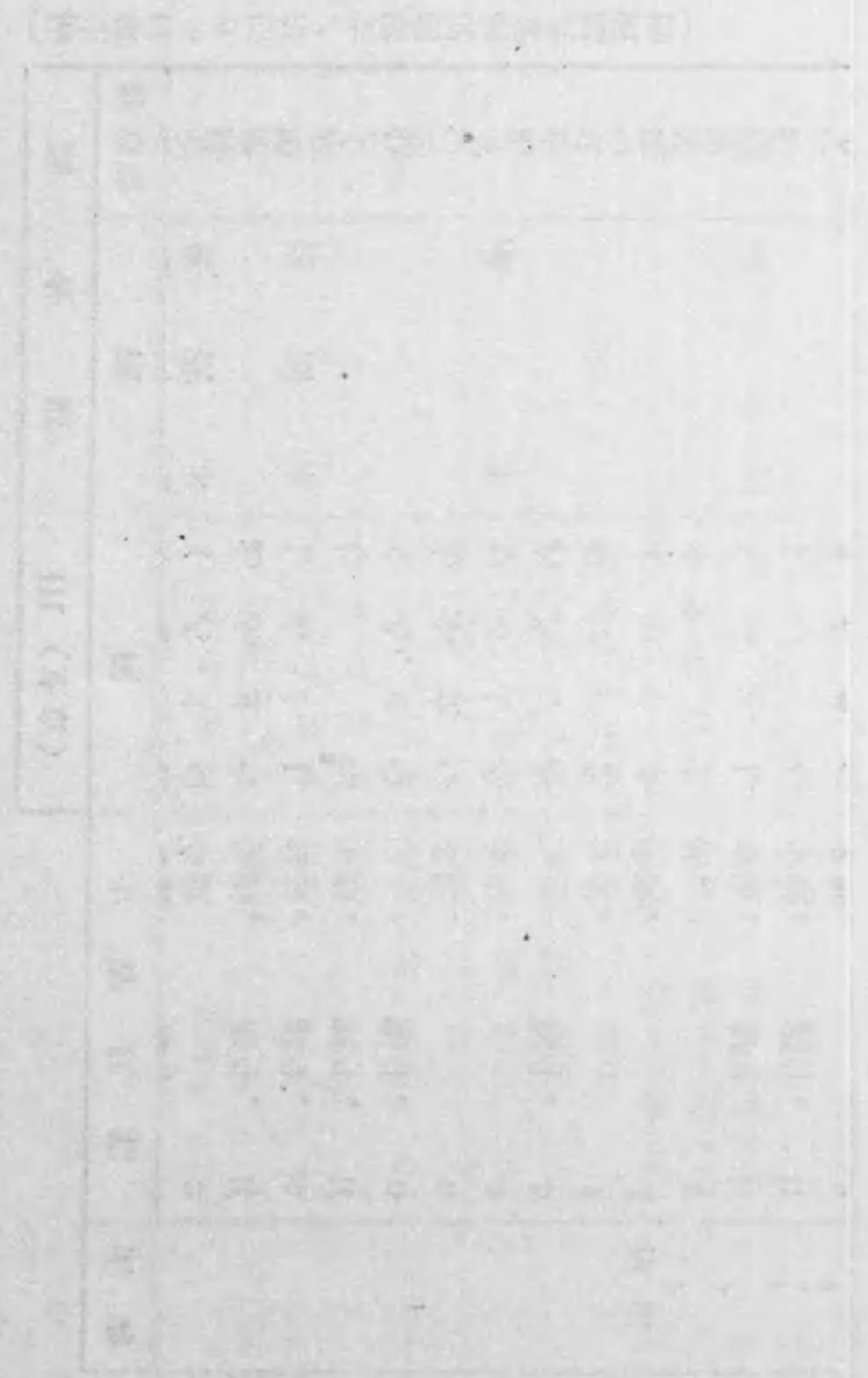
ヲ付ス、仍チ la トセルモノハ多數ニシテ且群生ニ出現セルモノ、單ニ a ト記セルハ全面積ニ互リ多數ナルモノ又草階ニ屬シテ da ト記セルハ多數ニシテ高キモノ、單ニ a ト記セルハ多數ニシテ低キモノ、lda ト記セルモノハ多數ニシテ高ク且其現出シカタ群生ノモノヲ云フ、尙調査實行者ハ調査事業

ニ精通スルニ伴ヒ生育状態ヲ記載スルニ努メテ横文字ヲ用ユルコトヲ期スベシ

二・一三三、 記載例

調	査	區	III (東京)	生	育	状	態	備
調 群. 單位. 生單位ノ第二號(2b)	査 階 台	區 纏繞及着生植物	種 のけ ごが せら るの べし のら んぶ し	生 多敷、 少敷、 多稀、 多敷、	育 多敷、 少敷、 多稀、 多敷、	状 群生、 點生、	態 If a r a o	備 着生 ' ' 纏繞
以下上例ニ準ス								

(植生單位)



二・一四、植生單位代表區ノ生態精密調査

植生單位一種類毎ニ其代表ト見做シ得ヘキ容姿ヲ備フル林地ニ就キ一應前項ニ示シタル生態ノ概況ヲ調査シタル後適當ノ地區ヲ選定シ本調査ヲ行フ（本地區ハ可成生態概況調査ノ際定メタル標準地ノ一部ト一致セシムベシ）

二・一四一、「コドラート」調査

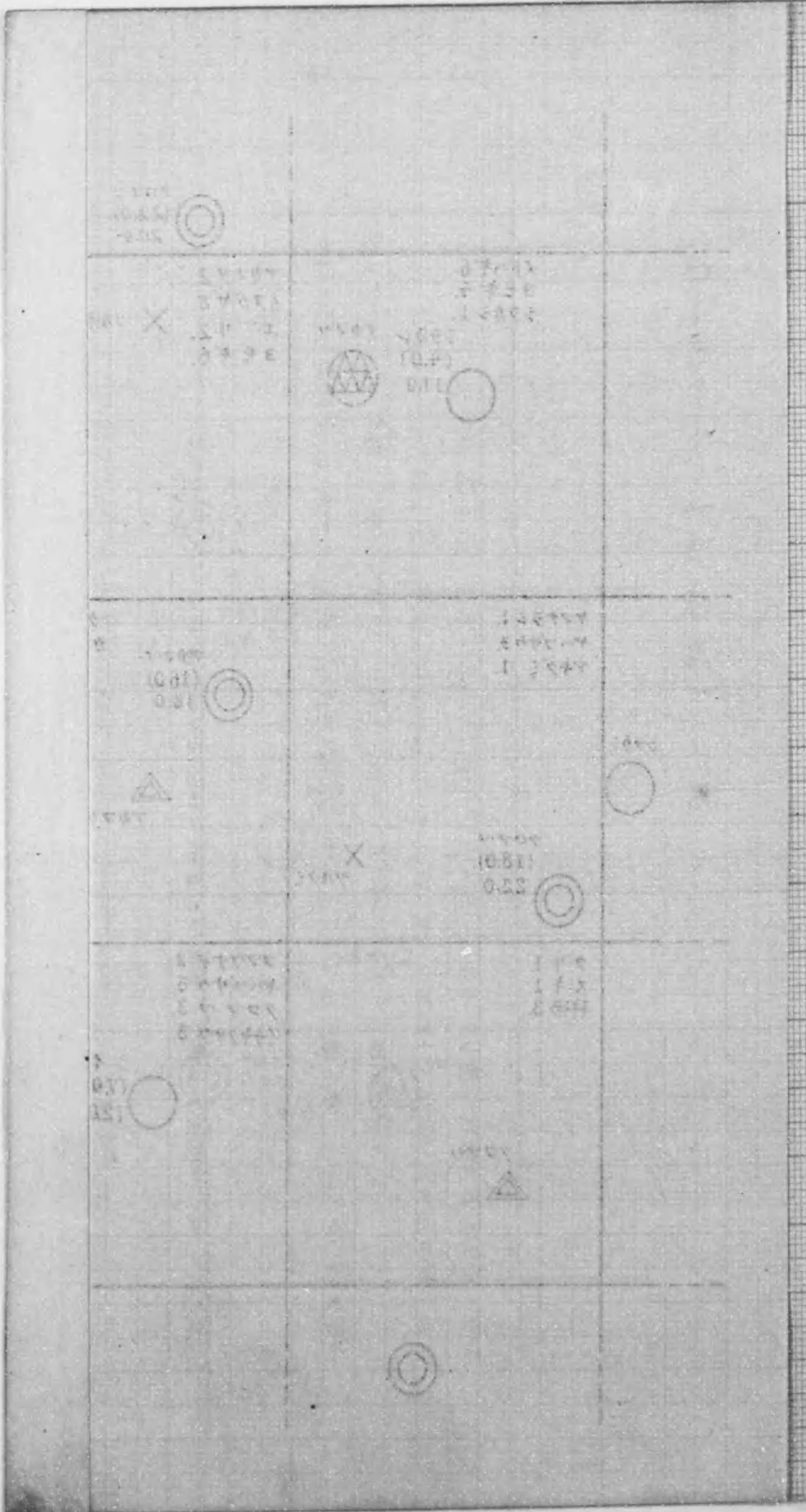
「コドラート」トハ生態調査ノ爲ニ設クル正方形ノ地區ニシテ本調査ニ於テハ一邊ノ長サヲ二十米突トシ更ニ之ヲ一米突四方ノ柵目ニ分チ一柵毎ニ其中ニ存スル植物ノ種類並數ヲ數ヘ之ヲ製圖ス、其方法ノ細目的事項左ノ如シ

二・一四一一、優喬木、從喬木、灌木ノ諸階ニ含マル、モノハ其位置ヲ測定シ位置標圖

ニ記入シ之ニ樹種、直徑、及高サヲ附記ス、（但シ灌木階ニ屬スルモノハ高サノミヲ記入ス）

二・一四一二、地表草類階及其以下ノモノハ單ニ其株又ハ本數ヲ數ヘ之ヲ一柵目毎ニ記入ス

二・一四一三、纏繞及着生植物ニ就テハ圖面ノ下端欄外ニ備考トシテ大體ノ狀況ヲ記



入ス

二・二四一四、主要優喬木及從灌木ノ稚樹其他樹種ノ小柴ハ各其屬スル階ニ編入シテ

記入ス

二・二四一五、記號及記載法主タルモノヲ示セハ左ノ如シ

優喬木○、從喬木○、灌木×、主要優喬木及從喬木ノ稚樹ニシテ從喬木階ニ屬スルモノ△、灌木階ニ屬スルモノ△、樹種ハ片假名ヲ用ヒ、直徑ハm.高サハm.直徑ノ數字ニハ括弧ヲ附ス

二・二四一六、土地ノ傾斜十度以上ノモノニ就テハ適當ナル淡色ヲ以テ同高線ヲ入ル

二・二四一七、圖面ノ縮尺ハ二十分ノ一トス、今圖面ノ一部ノ實例ヲ示セハ左ノ如シ

二・二、 國有林内に於ケル林業上重要樹種ノ天然分布ノ調査

二・二一、 調査スヘキ樹種

本調査ニ於テハ單ニ林業上重要樹種ノ地理的分布ヲ調査スルヲ目的トス、從テ一樹種ニ就キ前項植生分布調査ニ於ケル從喬木及優喬木階ニ屬スルモノニ限ルモノトス、調査スヘキ樹種名ハ左ノ如シ(但シ○及◎ヲ附シタルモノハ比較的重要ナルモノニシテ内○ヲ付シタルモノハ最も重要ナルモノナリ)

A・b	あへまき	(Quercus)	◎
	あぶらざり	(Aleurites)	◎
・k	あかがし	(Quercus)	◎
	あかまつ	(Pinus)	◎
	あかめがしは	(Malotus)	○
	あかしで(そろ)	(Carpinus)	◎
	あかやなぎ	(Salix)	
	あきこれ	(Ulmus)	◎

	あこう	(Ficus)	
・o	あをはだ	(Ilex)	◎
	あをかごのき	(Actinodaphne)	
	あをもりとこま	(Abies)	◎
	あをたご	(Fraxinus)	◎
	あらかし	(Quercus)	◎
・s	あさだ	(Lindera)	◎
	あざのはかへで	(Acer)	
	あづきなし	(Micromeles)	
B・a	ばくちのき	(Prunus)	◎
	ばらもみ	(Abies)	◎
	ぶな	(Fagus)	◎
C・h	ちやんちん	(Toona)	○
	ちしやのき	(Ehretia)	◎

ちやうじやのき	(Acer)	○
ちやうせんまつ	(Pinus)	○
D・a だけかば	(Betula)	○
だけもみ	(Abies)	○
・o だろのき	(Populus)	○
E・g えごのき	(Styrax)	○
・n えのき	(Celtis)	○
・z えぞえのき	(Celtis)	○
F・u ふじき	(Cladrastis)	○
G・o ごえふまつ	(Pinus)	○
H・a はくうんぼく	(Styrax)	○
はながかし	(Quercus)	○
はんのき	(Alnus)	○
はりあかり	(Kalopanax)	○

はるにれ	(Ulmus)	○
はぜのき	(Rhus)	○
・e くつかにがき	(Adina)	○
・i ひば	(Thujiopsis)	○
ひいらぎがし	(Quercus)	○
ひめこまつ	(Pinus)	○
ひめじやら	(Stewartia)	○
ひめゆづりは	(Daphniphyllum)	○
ひのき	(Chamaeciparis)	○
ひとつばたご	(Chionanthus)	○
・o ほしのき	(Magnolia)	○
ほるとのれ(あざし)(Elaeocarpus)		○
I・c うちう(あざし)	(Taxus)	○
うちうがし	(Quercus)	○

i	イノホ	(Idesia)	○
n	ニホ	(Fagus)	○
	ニホシ	(Carpinus)	○
	ニホシ	(Prunus)	○
r	ニホシ	(Picea)	○
s	ニホシ	(Distylium)	
t	ニホシ	(Acer)	○
K	カゴ	(Litsea)	○
a	カクレ	(Gilbertia)	○
	カクレ	(Photinia)	
	カヤ	(Torreya)	○
	カヤ	(Larix)	○
	カヤ	(Fagara)	
	カシ	(Quercus)	○

e	ケ	(Cercidiphyllum)	○
	ケ	(Hovenia)	○
	ケ	(Zelkova)	○
i	キ	(Paulownia)	○
	キ	(Catalpa)	
	キ	(Phellodendron)	○
o	ク	(Ulmus)	○
	ク	(Magnolia)	○
	ク	(Salix)	
	ク	(Tsuga)	○
	ク	(Quercus)	○
	ク	(Malus)	
	ク	(Kalopanax)	○
	ク	(Sciadopitys)	○

- ㇿ くがのむでち (Cornus) ○
- くばち (Quercus) ○
- くり (Castanea) ○
- くろび (Thuja) ○
- くろがねもち (Ilex) ○
- くろか (Sympllocos) ○
- くろまつ (Pinus) ○
- くすのち (Cinnamomum) ○
- くわ (Morus) ○
- M•a ちめがち (Diospyros) ○
- まらばし (Ehretia) ○
- まじばし (Pasania) ○
- i みすばし (Sympllocos) ○
- みつみねち (Abies) ○

- みやまな (Sorbus) ○
- みやまはんのち (Alnus) ○
- みづち (Cornus) ○
- みづめ (Betula) ○
- みづなら (Quercus) ○
- o もちのち (Ilex) ○
- もくこく (Taonabo) ○
- もくせら (Osmanthus) ○
- もくたちばな (Ardisia) ○
- もみ (Abies) ○
- もみぢ (Acer) ○
- ㇿ ちんそち (Aphananthe) ○
- ちんじ (Sapindus) ○
- N•a ちんぬち (Ilex) ○

	ならがしは	(Quercus)	◎
	なつうばき	(Stewartia)	
• e	ねむのき	(Albizzia)	○
• i	にがき	(Picrasma)	◎
• o	のぶのき	(Platycaria)	◎
O• b	をうばやなき	(Salix)	
	をひやうにれ	(Ulmus)	◎
• n	をにぐるみ	(Juglans)	◎
	をのをれかんば	(Betula)	◎
• s	をほしまちくら	(Prunus)	
R• i	りんぼく	(Prunus)	◎
S• a	さいはだかんば	(Betula)	◎
	さいかち	(Gleditschia)	○
	せんごじゆ	(Viburnum)	◎

	ちわぐるみ	(Pterocarya)	◎
	ちばら	(Chamaeciparis)	◎
• e	せんだん	(Melia)	○
• h	しやりんばい	(Raphiolepis)	◎
	しひのき	(Pasania)	◎
	しほうがや	(Torreya)	◎
	しなのき	(Tilia)	◎
	しなぢ	(Fraxinus)	◎
	しらべ	(Abies)	◎
	しらかんば	(Betula)	◎
	しらかし	(Quercus)	◎
	しろだも	(Litsea)	◎
	しうりちへら	(Prunus)	○
• u	すぢ	(Cryptomeria)	◎

- T. a たぶ (Machilus) ◎
- たかのつめ (Kalopanax) ○
- o とがらみ (Aesculus) ◎
- とがらばら (Pseudo tsuga) ◎
- とらひ (Picea) ◎
- とらわがき (Diospyros) ◎
- とねりこ (Fraxinus) ◎
- s つばき (Thea) ◎
- つが (Tsuga) ◎
- つげ (Buxus) ◎
- つくばねがし (Quercus) ◎
- U. b うばめがし (Quercus) ◎
- うらじろこじ (Evodia) ◎
- うらじろがし (Quercus) ◎

- うらじろかえぞ (Betula) ◎
- うらじろのみ (Micromeles) ◎
- うわみづちへら (Prunus) ◎
- f うるし (Rhus) ◎
- Y. a やぶにくけし (Cinnamomum) ◎
- やちだも (Fraxinus) ◎
- やまがき (Diospyros) ◎
- やまぐさ (Trochodendron) ◎
- やまはんのき (Alnus) ◎
- やまはせ (Rhus) ◎
- やまががし (Helicia) ○
- やまもゝ (Myrica) ○
- やまなしづみ (Cornus) ○
- やまならし (Populus) ◎

- やまうるし (Rhus) ○
- やまぶくら (Prunus) ◎
- u ゆづりは (Daphniphyllum) ◎

尙普通ハ下層灌木階ニ屬スルモ其分布區域ハ森林地理學上重要ナルモノト認メラル、ヲ以テ特ニ調査スヘキモノ左ノ如シ

- くまざら (入りこりぢり) (Sasa)
- すゞたけ (Sasa)
- めだけ (Arundinaria)
- めくまざら (Sasa)
- ねまがりだけ (Sasa)
- ひめあをさ (Aucuba)
- いぬつげ (Ilex)
- ぐみ類 (Elaeagnus)
- しやくなげ類 (Rhododendron)

- はないかだ (Helwingia)
- つゝぢ類 (Rhododendron)
- しきみ (Illicium)
- みやましきみ類 (Skimmia)
- くろもち (Lindera)
- だんこうばい (Lindera)
- あぶらちやん (Lindera)
- まゆみ類 (Euonymus)
- はんのき類 (Alnus)

二・二二、方法ノ細目

二・二二一、本調査ノ外業ハ國有林内天然林ノ林況調査ト一致シ本數%ハ毎木調査ノ結果ヨリ算出ス

二・二二二二、分布圖ハ樹種別ニ別紙トシ五萬分ノ一地形圖ヲ用ユヘシ(但シ五萬分ノ一地形圖未發行ノ部分ニ對シテハ便宜ニ萬分ノ一林相圖ヲ用ユルコト)

二・二二三三、分布ノ圖示方法並ニ記號・分布圖上ニハ國有天然林ノ區域、植生單位群並ニ植生單位ノ境ヲ示シ一植生單位毎ニ調査スヘキ樹種ノ繁茂度ヲ示ス記號ヲ付シ其右肩ニ其屬スル植生單位ノ記號ヲ付スヘシ、而シテ繁茂度ヲ示ス記號並ニ其標準ヲ表示スレハ左ノ如シ、(但シ一枚ノ地圖ニ入り且其分布區域大體ニ於テ混雜セサル二樹種若クハ其以上數種ノモノニ就テハ便宜色分ケニ依リ一枚ノ圖ニ二樹種以上ノ分布ヲ記入スルモ差支ナシ)

(生育狀態記載凡例)

階	優喬木			從喬木			階		
數	多	少	甚	多	少	甚	數	稀	甚
標準(同本階內%)	八〇—五〇	五〇—二〇	五—〇	八〇—五〇	五〇—二〇	五—〇	五—〇	二〇—五	五—〇
記號	●	●	●	○	○	○	○	○	△
	a	f	r	a	f	r	v.r.	r	v.r.
數	多	少	甚	多	少	甚	數	稀	甚
標準(同本階內%)	八〇—五〇	五〇—二〇	五—〇	八〇—五〇	五〇—二〇	五—〇	五—〇	二〇—五	五—〇
記號	●	●	●	○	○	○	○	○	△
	a	f	r	a	f	r	v.r.	r	v.r.

例ノ一、

くろまつ分布圖

¹ C _a	¹ B _a	¹ A _a ● a
¹ C _b	¹ B _b	¹ A _b ● b
¹ C _c	¹ B _c	¹ A _c ○ a × v.r
² C _a	² B _a	² A _a ● a
² C _b	² B _b	² A _b ● b
² C _c	² B _c	² A _c ○ a × v.r

説明

Acノ内ニ○aト×ヲ記入セルハ本植生單位中ニハ從喬木トシテ多數ニ優喬木トシテ甚稀ニ存スルヲ意味スルモノナリ

例ノ二、

あかまつ分布圖

¹ C _a	¹ B _a	¹ A _a × v.r
¹ C _b	¹ B _b	¹ A _b ● f
¹ C _c	¹ B _c	¹ A _c ● a
² C _a	² B _a	² A _a × v.r
² C _b	² B _b	² A _b ● f
² C _c	² B _c	² A _c ● a

例ノ三、

もみ分布圖

C^1_a	B^1_a	A^1_a
C^1_f	B^1_b	A^1_b
C^1_c	B^1_c	A^1_c
C^2_a	B^2_a	A^2_a
C^2_f	B^2_b	A^2_b
C^2_c	B^2_c	A^2_c

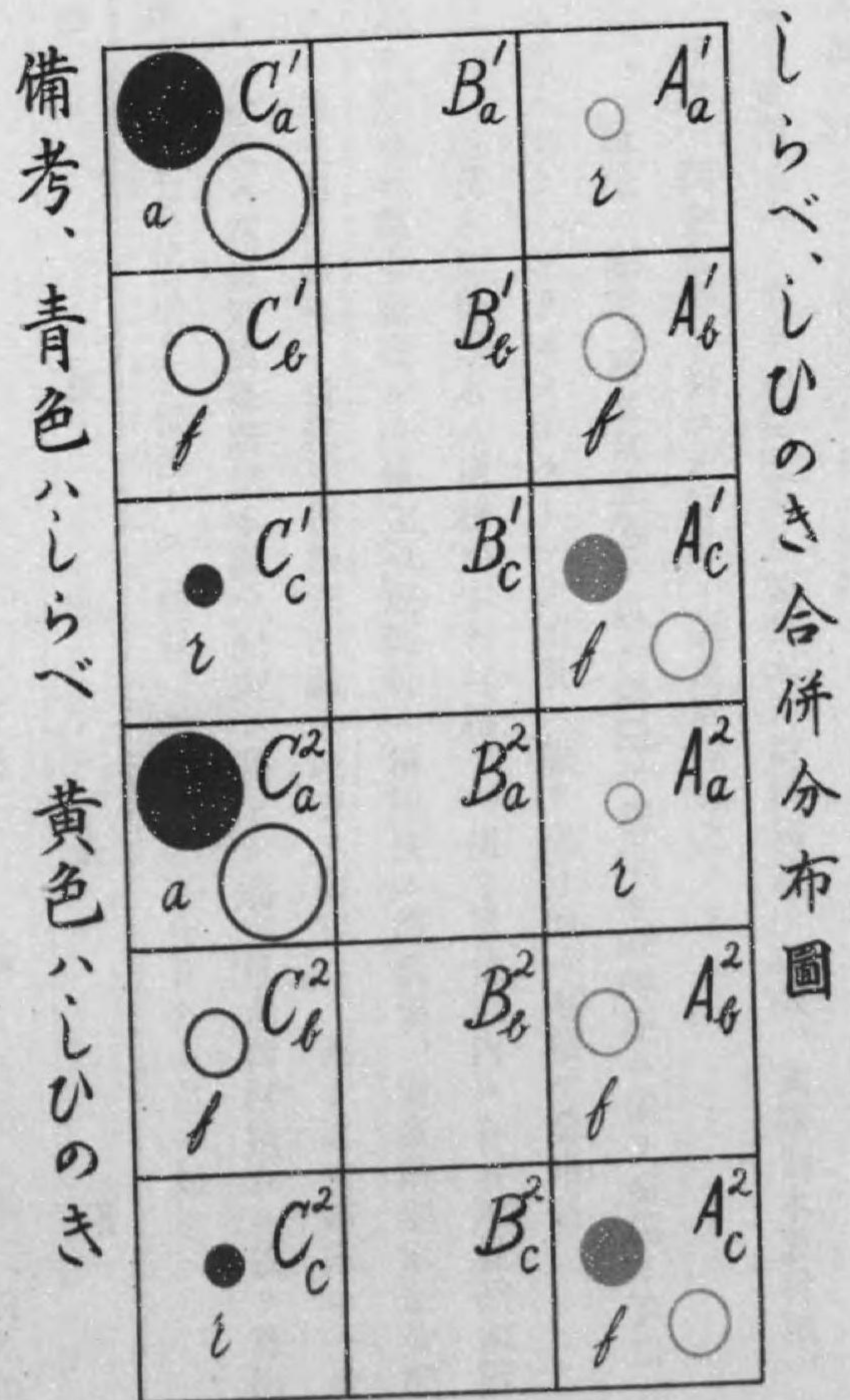
説明 B_b ニハもみハ優喬木トシテモ、又從喬木トシテモ多數ニ存スルヲ示シ、 A_c ニハもみハ優喬木トシテモ、又從喬木トシテモ、少數ニ存スルヲ示ス

例ノ四、

みづなら分布圖

C^1_a	B^1_a	A^1_a
C^1_b	B^1_b	A^1_b
C^1_c	B^1_c	A^1_c
C^2_a	B^2_a	A^2_a
C^2_b	B^2_b	A^2_b
C^2_c	B^2_c	A^2_c

例ノ五



五種	自二、五〇c.m至七、四九c.m	二米	自一、五m至二、四九m
一〇種	自七、五〇c.m至一二、四九c.m	三米	自二、五m至三、四九m
一五種	自一二、五〇c.m至一七、四九c.m	四米	自三、五m至四、四九m
二〇種	自一七、五〇c.m至二二、四九c.m	五米	自四、五m至五、四九m
以上之ニ準ス		以上之ニ準ス	

上記樹種別徑級別本數分配表（一植生單位毎ニ一枚調製）樹種別徑級別高階別本數分配表（一植生單位内ニテ一樹種毎ニ一枚調製）ノ様式ハ左ノ如シ

調査區	VI(鹿兒島)										樹種			計		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16		17	18
d (cm)	植生單位															
h(m)	F _a ³															
10	2	4	5	6	3	1	2	11	12	13	14	15	16	17	18	23
15					8	8	8	10	9		3					44
20		1	3	9	15	15	15	10	9		8					80
25					8	8	8	20	21	13	9	3				95
30					1		1	25	25	30	32	20	3			113
35							2	2	28	29	27	12	7	1		123
40								8	9	12	10	11	6	3	1	60
45									1	6	5	8	3	4	2	29
50									1	1	5	4	3	5	2	29
55									1	2	3	5	5	4	1	21
60										1		3	6	5	1	15
65									2		3	2	4		1	12
計	2	5	13	31	38	35	47	83	94	92	84	48	37	22	5	636

徑級別高階別本數分配表

備考 本區域ニ於テ25m以下ハ從喬木ト認メ得ルモノトス

樹種別徑級別本數分配表

調査區	III (東京)															計
	Sp d(c.m)	みづなら	あさだ	もみ	くり	ぶな	のめくすり	かいたでや	けやき	とち	はりぎり	にれ	かうりはだ	そろ	ほゝ	
15		10	12	7	1	2	1	1			3	4	8		3	52
20	3	12	8	6			1			1	2	3	12	3		51
25		15	3	8	1	1	2				1	5	13	6		55
30	5	18	6	5	2	2	1	3		1	1	8	15	5		72
35	2	20	9	3	1	3	1	3		2	4	9	10	4		71
40	8	35	7	2	3	6	3	4		1	5	10	6	7		97
45	2	20	11	1	1	5	2	5		1	6	8	4	3		69
50	10	12	9	3	2	4	4	9			7	7	2	2		71
55	15	4	18	4	2		5	5				3	1			57
60	9	3	20	5	2	3		4	1			2				49
65	8	2	9		2	2		1	1			1			3	29
70	7	3			1	1			2						2	16
75		1	2		1				1						1	6
80	6		1												4	11
85	4								3						1	8
90					1				1							2
95	1								2						1	4
100									1							1
105									1							1
計	80	155	115	44	20	29	20	35	13	6	29	60	71	30	15	722

二・三三三、土壤ハ一植生單位區毎ニ之カ生態概況調査ヲナス爲設ケタル地區中ヨリ表土及心土各一升ヲ取り之等ニ就キ左ノ事項ヲ記載又ハ調査スルモノトス

二・三三一、植生單位區名

二・三三二、採集月日

二・三三三、採集前約二週間ノ降雨月日及附近測候所ニ依ル當該降雨量

二・三三四、採集直後ノ一升ノ重量

二・三三五、採集ヨリ氣乾燥狀態ニ達スル迄ノ日數、氣乾燥狀態ノ重量

二・三三六、氣乾燥狀態ニ達シタルモノノ物理的並ニ化學的性質

(注意 項二・三三五ニ於テハ毎日土壤ノ重量ヲ計リ殆減少ヲ認メサルニ至リシ時ヲ以テ氣乾燥狀態ニ達シタルモノト認ム、又項二・三三六ノ調査ハ林業試驗場ト協定ノ上施行スルモノトス)

二・三四、局部的諸種ノ氣象狀態・其主タル要項左ノ如シ

二・三四一、其林分ニ對スル實際的ノ暴風方向並ニ常風方向

二・三四二、其他其地點ニ於ケル特殊ノ氣象現象ト認メラル、コト

大正十五年十二月六日印刷
大正十五年十二月八日發行

農 林 省 山 林 局

印刷者 小 張 才 三 郎
東京市京橋區南鍛冶町九番地
印刷所 小 張 印 刷 所

524
555

5
70

終

